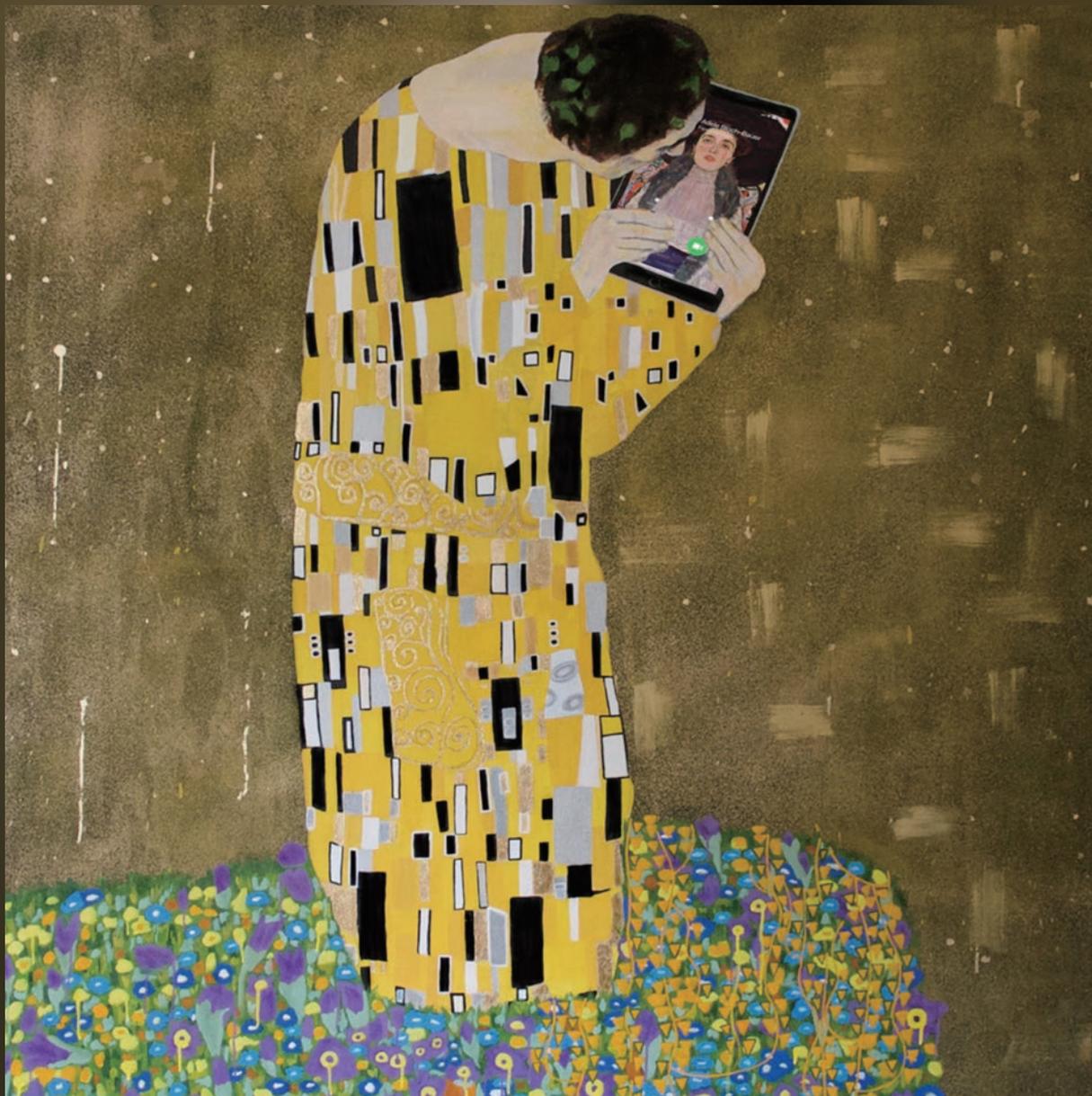


Sahoko Tsuji Memorial Lecture Series, the 11th Lecture

辻佐保子美術史学振興基金

第11回講演会



iHeatt, Long Distance Lovers, NFT

西洋美術の新たな歴史 —古代から現代まで—

A New History of Western Art: from Ancient to the Present Day

クーンラート・ヨンクヘーレ ヘント大学教授

Prof. Koenraad Jonckheere, Universiteit Gent

2025.3.22, Sat 14:00–16:00

名古屋大学 東山キャンパス キタンホール (法・経本館共用館)

Nagoya University, Higashiyama Campus, Kitan Hall

主催：美術史学会 Organized by the Japan Art History Society

Sahoko Tsuji Memorial Lecture Series, the 11th Lecture

辻佐保子美術史学振興基金 第11回講演会

講師 | クーンラート・ヨンクヘーレ Prof. Koenraad Jonckheere

西洋美術の新たな歴史 —古代から現代まで—

A New History of Western Art: from Ancient to the Present Day

2025.3.22, Sat 14:00–16:00

主催 | 美術史学会
Organized by the Japan Art History Society

名古屋大学 東山キャンパス キタンホール (法・経本館共用館)
Nagoya University, Higashiyama Campus, Kitan Hall

グローバル化とデジタル化が進む現代において、諸領域の研究者たちは、根本的な理論的枠組みを再考する必要性に迫られている。美術史学も例外ではない。特に西洋美術史における伝統的な記述と方法論は、二十一世紀においても実用的かつ包括的なものとなるため、精査するよう求められている。美術史はいかにして、伝統的に暗黙の了解のうちにあった諸前提を超越し、新しい方法論を取り込むことが出来るだろうか。どのような手段と方法論が、西洋美術史の意義深い再生を可能とするのだろうか。本講演において、クーンラート・ヨンクヘーレ氏は、西洋美術史を形成してきたが、多くの場合明確には語られてこなかった諸前提について詳細に考察する。特に長きにわたって支配的であった理論的枠組みについて検証し、現代の研究者らに求められている横断的かつ学際的視野における、それらの有効性について問う。

*本講演では、2023年に刊行された講演者の書籍をふまえて、最新の研究内容をご紹介します。

*講演は英語で行われます(当日翻訳を配布予定)。講演後に質疑応答の時間がございます。



クーンラート・ヨンクヘーレ Koenraad Jonckheere

2005年にアムステルダム大学にてPhDを取得。現在、ヘント大学教授。専門は北方ルネサンス及びバロック美術。16世紀アントワープ美術と17・18世紀美術市場について多くの書籍を刊行するとともに、2013年にはルーヴェンのMuseum Mで16世紀ロマン主義のミヒール・コクシーに関する展覧会を企画。2014年から2019年までRubenianumにてルーベンス全作品集刊行プロジェクトを監修。Jan van Gelder Prize他、美術史における多くの賞を受賞し、現在ベルギー王立科学芸術アカデミー会員。

【名古屋大学 東山キャンパス】 〒464-0000 愛知県名古屋市千種区不老町 *地下鉄名城線「名古屋大学」駅直結

【申込】

下記リンクから事前申込を御願いたします。申込締切：2025/3/15

<https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSdnSKaSyJhY4sAX-sdydUmTljxuBkh6nVA2PBvWdkuvU9Rfjw/viewform?usp=header>

お問い合わせ

名古屋大学文学部・大学院人文学研究科 杉山美耶子
sugiyama.miyako.e0[at]f.mail.nagoya-u.ac.jp *[at]を@に直してご送信ください。